

《放課後等デイサービスセンター HUG・LIVE》
事業者向けアンケート まとめ スタッフ数：10名

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 10 | 2 | 0 | ・室内で走ると、危険な場面がある |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 10 | 0 | 0 | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | 3 | 2 | 【ポノポビル】 ・ビルの入り口の段差が大きい ・車いすを使用する人にはトイレの入り口前に段差があるため不便である スロープの設置を検討中 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 8 | 2 | 0 | ・毎月全職員が集まり、職場環境や児童の支援内容等について話し合う場を設けている ・スタッフ間での情報共有を行い、今後の支援方法について話し合うことができている |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | 3 | 1 | ・保護者さんの意向に沿うようにニーズを汲み取りながら現場へ活かすことが出来るように努めている |
| | ⑥ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 9 | 1 | 0 | ・外部講師をお呼びし、心理面や障がい特性についての研修を年三回以上開催している |
| 適切な支援の提供 | ⑦ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 10 | 0 | 0 | ・毎年アセスメントを記入して頂き、希望者のみ面談を実施している |
| | ⑧ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 10 | 0 | 0 | |
| | ⑨ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 10 | 0 | 0 | |
| | ⑩ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 6 | 3 | 1 | ・放課後利用時は活動時間が短く、宿題や課題⇒余暇⇒集団活動という流れが固定化している 長期休みや下校時間が早い日などは交通ルールを学ぶために公園へ外出、社会のルールや金銭の理解を学ぶため買い物練習に行くなど普段と違う活動ができるように取り組んでいる ・長期休み時はプールや調理活動等を取り入れ、放課後利用時にはできない活動を実施するようにしている ・出来る限り利用児童一人ひとりに合わせた個別のプログラムを設定し、支援を行っている |

| | | | | | |
|---|-------------------------------------|---|---|---|--|
| ⑪ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 7 | 3 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・長期休みにはプールや調理活動を取り入れている ・個別支援計画の目標に沿って、個々に応じた課題の設定とスモールステップでのチャレンジを実施している ・放課後利用時は宿題の量や内容などに合わせて、課題の量を調整している |
|---|-------------------------------------|---|---|---|--|

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|---------------|--|----|---------------|--|--|
| 適切な支援の提供 | ⑫ | 子どもの状況に応じて、個別課題と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | 2 | 0 | |
| | ⑬ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 10 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・当日の活動内容は必ずスタッフ全員で確認している ・特記事項を必ず確認している |
| | ⑭ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 10 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・一日の子どもの様子の振り返りや次の日の流れを確認している |
| | ⑮ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 10 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を基に日々の記録を行っている |
| | ⑯ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | 2 | 1 | |
| | ⑰ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 8 | 1 | 1 | |
| 関係機関や保護者との連携 | ⑱ | 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | 2 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・まだ携わったことがない ・必要に応じて対応している |
| | ⑲ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 10 | 0 | 0 | |
| | ⑳ | 就学前に利用していた児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 5 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・出来るだけ利用児童が通われていた児童発達支援事業所等へ見学に行かせて頂くなどして、情報共有と相互理解を深められるように取り組んでいる ・事業所同士での情報共有は少ない ・保護者の方からお聞する程度で事業所間の情報共有はない ・今後実施していく必要がある ・まだ携わったことがない |
| | ㉑ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 4 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・同法人内では実施している ・まだ携わったことがない ・必要に応じて対応している |
| | ㉒ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター、相談支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 4 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所の職員の方と連携し、助言や情報共有等に努めている ・今後は児童発達支援センターや発達障がい者支援センターとも連携を取り入れながら、助言や研修を受けられる体制づくりを目指していく |
| ㉓ | 地域の活動に参加しているか | 8 | 2 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・余暇支援として地域の活動等に参加することができている ・地域とのつながりを更に深めていきたい | |

| | | | | | |
|----|--|----|---|---|---|
| ②4 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 10 | 0 | 0 | ・送迎時や事業所にお迎えに来られた際に情報共有を行っている |
| ②5 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 4 | 4 | ・現在は実施出来ておらず、今後保護者の意見を取り入れながら実施していきたい ・定期的に研修会に参加して理解を深めていく必要がある |

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------|----|---|----|---------------|-----|---|
| 保護者への説明責任等 | ②6 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 9 | 1 | 0 | ・日々理解に努めている |
| | ②7 | 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 8 | 2 | 0 | ・話を聞くことは出来るが、アドバイスは行えないことがある ・経験や知識不足な部分もあり、適切な助言等を行えているとは言えない ・研修会等に積極的に参加して最新の知識を増やしていく ・上司に相談しながら対応している ・保護者の方の気持ちに寄り添いながら、解決の糸口となるように言葉かけを行っている ・研修会や実践を通して学んだことを基に、ご相談に応じられるように心がけている |
| | ②8 | 保護者間での情報共有や連携を深めるために、事業所内で実施している催しや活動等はあるか | 9 | 1 | 0 | ・法人夏祭り、児童課主催のお祭りなどを開催し、お招きしている |
| | ②9 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 2 | 0 | ・上司に相談しながら対応している |
| | ③0 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 9 | 1 | 0 | ・定期的な会報の発行の他、フェイスブックやインスタグラムで活動写真を発信している |
| | ③1 | 個人情報に十分注意しているか | 10 | 0 | 0 | |
| | ③2 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 10 | 0 | 0 | |
| | ③3 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 8 | 2 | 0 | ・法人全体で年に一度、夏祭りを開催し、お招きしている |
| 非常時等の対応 | ③4 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 7 | 3 | 0 | ・契約面談時、児童発達支援管理責任者より説明を行っている ・契約書等を通して理解を促している |
| | ③5 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 4 | 3 | ・契約書を通して理解を促している |
| | ③6 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 9 | 1 | 0 | |
| | ③7 | どのような場面にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 9 | 1 | 0 | ・契約面談時、児童発達支援管理責任者より説明を行っている |

| | | | | | |
|----|---------------------------------------|----|---|---|-----------------------------|
| ③⑧ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 10 | 0 | 0 | ・アセスメントシートを基に対応している No.4 |
| ③⑨ | ヒヤリハット報告を行い事業所内で共有しているか | 10 | 0 | 0 | ・毎月の会議で報告し改善を図っている |